

佐原の大祭 秋祭り見どころ情報

8日 (金)

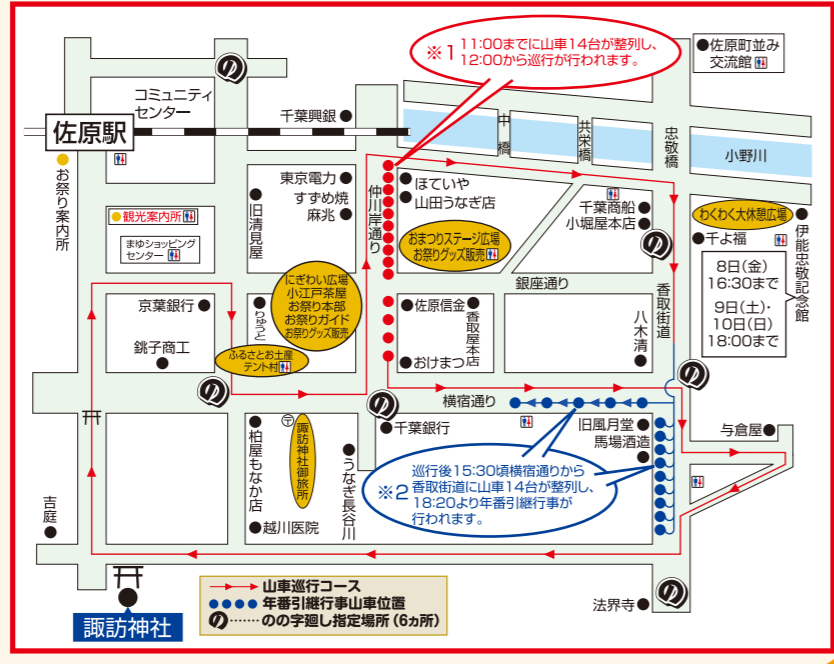
- 10:00～ 山車乱曳き (山車14台)
- 15:00～ 神輿の渡御 (諏訪神社～御旅所)
- 随時 のの字廻し※指定場所
- 随時 佐原囃子と手踊りの披露 (おまつりステージ広場他・随所)

初日の山車運行は「乱曳き」となります。参加全14台の山車は、一定の曳き廻しコースを定めず、それぞれ自町内を中心に「佐原囃子」の調べに乗って風情豊かに曳き廻されます。乱曳きの途中で祝儀を受けると、お礼として家の前で山車を止め軽快な手踊りが披露されますが、この手踊りは江戸時代の手古舞の流れをくむものと言われていました。また、山車が「おまつりステージ広場」前を通過する際にも広場ステージ上で手踊りが披露されます。夜になると提灯やぼんぼりを飾り立て、お祭りはより一層の盛り上がりを見せます。8日・10日は山車の「のの字廻し」が指定場所(下図6箇所)において随時行われます。

9日 (土)

今年3年に一度の「年番引継行事」が中日に実施されます。午前11時までに千葉銀行前から仲川岸通りに山車14台が整列し、午後12時頃「通し砂切」を演奏後、「山車巡行」が行われます。山車は町中を巡行し、午後3時30分頃横宿通りから香取街道へと整列します。午後5時40分から御旅所にて、南横宿区から上宿区へ年番引継神前行事が厳粛に執り行われます。午後6時20分から「通し砂切」演奏後、南横宿区の上宿区に山車を整列している山車の横を通り、列の最後尾に着きます。その後、曳き別れとなり、14台の山車は各町それぞれのコースを進行します。

- 10:30頃～ 山車14台整列開始(下図※1)
- 12:00～ 通し砂切の後、山車巡行(14台揃い曳き)
- 15:30頃 山車14台整列(下図※2)
- 18:20～ 年番引継行事(通し砂切～)
- 20:00頃 各町順次曳き別れ
- ◆ 郷土芸能演奏 13:30～、15:30～、16:00～ (おまつりステージ広場)
- ◆ 佐原囃子の披露 12:00～、14:00～ (わくわく大休憩広場)



祭り用語一口メモ

《山車の曳き廻しについて》
山車が運行することを「曳き廻し(ひきまわし)」といいます。梃子(てこ)と呼ばれる重さ20kg程ある太くて長い丸太を使いブレーキと舵をとり、この梃子で山車を操ります。狭くて曲がりくねった佐原の道を緩急自在に動かせるようになるには熟練を要し、俗に「てこ取り10年」とも言われています。

《山車乱曳き(だいらんびき)》
山車が各町ごとに思い思いのコースを曳き廻すことを「乱曳き」と言います。

《山車巡行(だしじゆんこう)》
山車の乱曳きに対し、山車が整列して曳き廻されることを「巡行」といい、年番の引継ぎがある年などに行われます。また、山車が整列することを「番組を組む」と言います。

《通し砂切(とおしさんぎり)》
「砂切(さんぎり)」とは、朝山車が発する時と、夜山車が到着した時のみに演奏される儀式的な曲です。番組を組んだ時に、一台目の山車から順番に「砂切」が演奏される事を「通し砂切」と言います。演奏する囃子連によって違いがあるので、聴き比べてみてください。

10日 (日)

最終日の山車の運行は「乱曳き」となります。また、お神輿の渡御行列が行われます。午前9時に御旅所(東関戸郵便局隣敷地)を出発したお神輿は、一日かけて町中を練り歩き、午後5時30分頃諏訪神社に戻ります。

- 9:00～ 神輿の渡御行列(御旅所～諏訪神社)
- 10:00～ 山車乱曳き(山車14台)
- 随時 のの字廻し※指定場所
- 随時 佐原囃子と手踊りの披露(おまつりステージ広場他・随所)
- ◆ 郷土芸能演奏 12:30～、13:30～、15:00～、16:00～ (おまつりステージ広場)
- ◆ 佐原囃子の披露 11:00～、14:30～ (わくわく大休憩広場)

江戸優り 佐原の大祭 秋祭り

三百年伝統の山車祭り
佐原の大祭は、夏祭り(7月)と秋祭り(10月)の年2回行われます。夏は小野川を挟んで東側の本宿・八坂神社、秋は西側の新宿・諏訪神社の祭礼として行われます。江戸時代すでに「見物の群衆、人の山をなし」(赤松宗旦)と言われるほどの賑わいを見せた佐原の大祭は、なんといっても華麗な山車、哀愁を帯びた佐原囃子が特徴です。平成16年2月には「佐原の山車行事」が「佐原囃子」とともに国の重要無形民俗文化財に指定されました。古い町並みの残る小野川沿いを行き交う山車の姿は、佐原の特色を生かした見所の一つ。佐原のまちに「小江戸の賑わい」が蘇る3日間です。

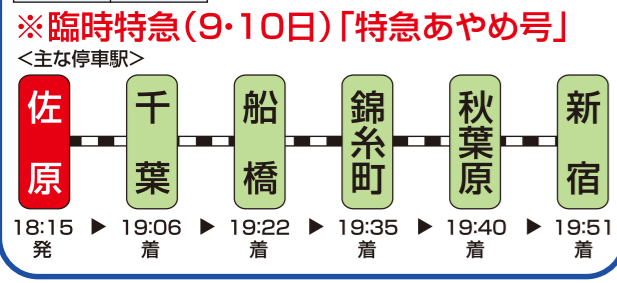
シャトル舟を運航

舟に乗って小野川遊覧
10月8日～10日までの祭りの期間中、利根川河川敷臨時駐車場からお祭り区域までシャトル舟が運航されます。
◆ 運航時間 9:30～21:00
料 金
(往復券) 大人/1,000円 小・中学生/500円 (団体割引券・片道券あり)



JR時刻表 (佐原駅発)

上り(成田線)		下り(成田線)		下り(鹿島線)	
佐原駅発	千葉駅着	佐原駅発	銚子駅着	佐原駅発	鹿島宮駅着
17:09	18:24	17:19	18:06	17:23	17:44
17:53	19:08	18:13	19:01	18:17	18:38
18:15	19:06	19:25	20:12	19:29	19:52
18:21	19:36	20:27	21:13	20:05	20:28
19:15	20:32	20:59	21:43	21:15	21:40
20:47	21:49	21:50	22:35	22:09	22:30
22:09	23:19	23:10	23:52	22:36	22:57
22:40	23:13	※成田駅止まり			



勇壮な のの字廻し

祭り期間中、6箇所指定場所で随時ご覧になれます。「のの字廻し」は乱曳きを行っている山車が指定場所を通過する際に行います。(※指定場所は上の地図をご覧ください。)



「のの字廻し」とは、重さ3～4トン、高さ7メートルにも及ぶ山車を、向って左前の車輪を軸として、筆で「の」の字を書くように数回転させるもので、豪快な曲曳きです。山車上部の大人形があたかも能を舞うが如く、ゆっくり回転させることが上手とされています。

高速バス時刻表 (佐原駅発)

千葉交通		関鉄グリーンバス	
佐原駅北口発	東京駅着	佐原駅発	東京駅着
16:25	17:59	16:50	18:35
17:15	18:49		
18:05	19:39		
19:15	20:40		
21:00*	22:25		

千葉交通 ☎0479-22-8486
関鉄グリーンバス ☎0291-33-3181
予約不要 乗り換えなし
※佐原の大祭臨時便



わくわく大休憩広場

10:00～22:00 **町並み観光トイレ有**
忠敬橋付近駐車場に「わくわく大休憩広場」を設置。広場内では佐原囃子の演奏が披露されます。つきたてのお餅等の飲食物の販売や、休憩の場として利用できます。
9日(土) 新和下座連(成田市) 手踊り祭遊會(香取市) 12:00～、14:00～
10日(日) 花崎囃子連(成田市) 手踊り祭遊會(香取市) 11:00～、14:30～

ふるさとお土産テント村

10:00～22:00 **トイレ有**
ふるさと産品育成事業により開発されたおいしい芋菓子や香取市農産物加工・直売組合等による出店等が行われます。

おまつりステージ広場

10:00～22:00 **トイレ有**
佐原信用金庫本店駐車場に「おまつりステージ広場」を設置。特設ステージでは伝統芸能の披露や、山車が広場前を通過する際には各町若連による手踊りなどが披露されます。また、飲食物やお祭りグッズの販売もあり、お食事や休憩の場として利用できます。
8日(金)～10日(日) 随時 各町若連による手踊り
本矢作伊勢神楽保存会(香取市) 13:30～、15:30～
9日(土) 新和下座連(成田市) 手踊り祭遊會(香取市) 16:00～
10日(日) 花崎囃子連(成田市) 手踊り祭遊會(香取市) 12:30～、16:00～
大崎大和神楽保存会(香取市) 13:30～、15:00～

にぎわい広場小江戸茶屋

10:00～22:00
お祭り本部が設置される佐原信用金庫本店前の「にぎわい広場小江戸茶屋」には、小江戸三市(香取市・川越市・栃木市)のテントが立ち並び、飲食物の販売が行われます。特設ベンチも設置されますので、お食事や休憩の場としてお気軽にご利用ください。

iPhone(3GS/4)、Android携帯をお持ちの方へ
山車の紹介を配信!
PopAppでご覧ください
PopAppは、AppStoreまたはAndroid Marketから無料でダウンロードできます